



= 「丑年の始まり、牛歩の如く確実に」 =

令和3年、新たな年を迎えました。今年の干支は「丑」。干支の順番が2番目になった逸話は知っている方も多いことでしょう。・・・神様から「元旦にあいさつに来た12番目までの動物を、順番に1年間の大將にしよう。」というお触れが出たのを受け、足の遅い牛は前の晩のまだ暗いうちに出発しました。それを見ていたねずみが牛の背中に乗ってきました。神様の門が開いたとたん、ひょいと飛び降りてあいさつしたねずみが1番に、牛は2番になりました。・・・というお話です。（諸説あり。）与えられた目標を達成するための段取りを考え、実行して成果を上げ、他に対して寛大な牛の生き方に、人としてのあるべき姿を見る思いです。

そのような生き方をした画家がいます。101歳の長寿を全うするまで、衰えを知らず大作を生み出し続けた奥村土牛（本名は義三）その人です。病弱だった子ども時代、土牛はすべてを忘れるほど打ち込める楽しみを「絵を描くこと」に見出しました。この雅号は、画家を目指す彼に夢を託した父が、『土牛石田を耕す』という寒山の詩の一節から命名したとのこと。その名のとおり、土牛の創作活動は、石のように固い土を耕すがごとく、地道で間断ないものでした。そして、玄関先の孫たちの色とりどりの靴を眺めても現代的なカラーのセンスを研究してしまうほど、あらゆるものから食欲に学ぼうという意欲にあふれていました。残した作品は膨大な数で、しかも、老齢になるほど優れた作品を残しており、どれも見る者を魅了し、「瞬間を捉えた絵が何年たっても見る人に何かを残す」と言われています。まさに、土牛の作品は、牛歩の如く生涯にわたって続けた努力の結晶だと言えます。また、土牛は文化勲章を受け一般的に有名になってからも暮らしぶりは変えず、おごったところなど全くない人だったといえます。学び続ける真摯な姿勢、謙虚で誠実に他に接する人柄は、逸話の丑の生き方に通じます。

さて、私たちの生活をみますと、未だ猛威を振るう「新型コロナウイルス」の脅威に、様々な活動が制限される状況で、ややもすると四面楚歌に陥りそうな危機感があります。このような時だからこそ、「できないこと」を嘆くのではなく、「できること」に喜びを見出し、それらを目指して努力を重ねることが大切だと感じています。3学期に入り、学年やクラスのおたよりは生徒一人一人の目標が紹介されました。目標を見失わず、前進しようとする心意気に、お互いが励まされ、希望を貰っています。

学校では、生徒の皆さんが目標達成に向けて積み上げるための教育活動について「できること」を模索し、実現させていきます。生徒の皆さんが楽しみにしていた『ダブルダッチ講習会』や『表現活動』は感染症対策を十分にとってを実施しました。マスク着用、手洗いと消毒、会話なし、もちろん歓声なし。このような約束が守れることで「できること」の幅が広がっています。想像力を働かせ、生徒たちの「やりたい」を1つでも多く実現させるための支援をしていきます。保護者、地域の皆様にはご理解とご協力をお願いします。



奥村土牛策「聖牛」

1月18日（月）

= 全学年でダブルダッチ講習 =



準備体操のようす

第2回ダブルダッチ講習がありました。前回に引き続きBeeworker（ビーワーカー）の先生方をお招きして、8の字跳びの他、足をクロスさせながら跳んだり、連続跳びをしたり…色々な跳び方に挑戦しました。

講習の最後はクラスの男女で分かれ、何回跳べるかタイムトライアル！学年全員で取り組む久々のダブルダッチを楽しみました。「ギネスに挑戦」で上位を狙えるか、さらに挑戦します。



跳躍力もグンとアップ

1月12日(火)

3年染物体験

思い思いの色に染めて

今年も地場産業である染色業を営む宇佐見さんをお招きしての「染色体験」を実施しました。



今年の作品は多くが「シンメトリー」で規則性のある模様になり、バランスよく絞り上げた生徒たちの技能の見事さに感動しました。

作品は、3月の展覧会で展示します。保護者の皆様、是非ご参観下さい。



まごりすむでばしと絞りと

1月19日(火)

1年身体表現



今年も新宿子ども劇場の皆さんにお世話になって講師をお招きし、文化庁の子どもの育成事業である「身体表現」に挑戦しました。身体表現とは身体を使って自由に表現すること。豊かな表現力を養うことが目的です。歩く・走るという簡単な動きから、「(°_°)ハッ!」ゲーム、エンピツ転がりリレー、ペアとそっくり同じ動きをするミラーゲームなど色んな動きに挑戦しました。最後はグループ全員で協力して「カーテン」を表現しました。どのグループも工夫があつて楽しい発表の場となりました。

今チームなどでの活動が少なくなつてしまつていたのでとても良い機会になりました。また、みんな協力して一つのことをやる事が出来たので良かったです。(事後の感想より)



人文字「カーテン」は斬新な表現...! 新海先生の「HA~!!」に揺れるカーテンを表現!

1月20日(水)
~21日(木)

2年国語の授業で表現活動

2年生は、国語の授業でダ・ヴィンチ作の絵画「最後の晚餐」についての評論文を学んでいます。授業を進める中で、絵の実演することになったようで...。楽しい授業風景をご覧ください。なお、2年生は、百人一首の取組も進めています。感染予防を万全に充実した発表会にします。



右上:A組 左:B組 右下:C組「キリストはだれ?」

落二中の生徒たちの頑張り紹介

○ 第5回新聞スクラップコンクール 優秀賞 S. K(2C) 佳作 N. M(2C)

☆ 2月15日(月)~26日(金) 落合第二出張所エントランスに「書き初め展」金賞受賞者作品展示

新型コロナウイルスの影響等により、お子様の事で不安等がありましたら、担任又は管理職にご連絡ください。
問合せ先: 副校長 宇野 頼子 電話番号: 3565-0702